

「高いところからたくさん流せば…」



草を植えた次の日、池を見に行ってみると、「少し透明になった気がする!」と子どもたち。「でもまだまだやな」と、理想とする綺麗な水にはなっていない様子。次はどうしようと話していると、「お山から水が流れてきているし、高いところから流してみよう!」という作戦が生まれました。

「そうや!いいこと思いついた!」とA児が高さを出すために持ってきたのは、たくさんのバケツ。「ほら!こうしたら高くなる!」と得意げなA児に周りの友達ものっかり、高さを微調整しながら傾斜をつけ始めました。



自慢のコースができると、さっそくたくさん水を流す子どもたち。流れた先で削れていく地面が面白く、池の形もどんどん変わっていきました。「あふれる!堤防しな!」と近くの石を運んでくる子どももいて、池のサイズも拡大していきました。